

こんにちは 野々市市議会です



体育施設整備特別委員会による
ワークショップ開催時の一コマ

30豪雪にかかわる除雪経費補正、道路等修繕費の補正をはじめ 平成29年度・30年度補正予算などを議決	…	2P
議決一覧・各常任委員会で質疑		
6月定例会一般質問 6人が登壇	…	4P
体育施設整備特別委員会から	…	10P
暮らしの中の選挙 明るい選挙推進運動について	…	11P
9月定例会日程	…	12P

平成30年度一般会計補正予算 財政調整基金※の残高は 16億2988.5万円に

平成30年第2回6月定例会を6月7日から22日までの16日間の日程で開会し、粟貴章市長から提出された平成30年度一般会計補正予算をはじめ、専決処分の野々市市税条例等の一部を改正する条例の承認を求める議案など12件すべてを全員一致で可決承認しました。また、人権擁護委員の候補者推薦の人事案1件に全員一致で適任としました。

主な議案のうち、平成29年度一般会計補正において、30豪雪に伴う除雪費の支出に当たって、国庫からの臨時道路除雪事業費補助金が4千800万円補正されました。

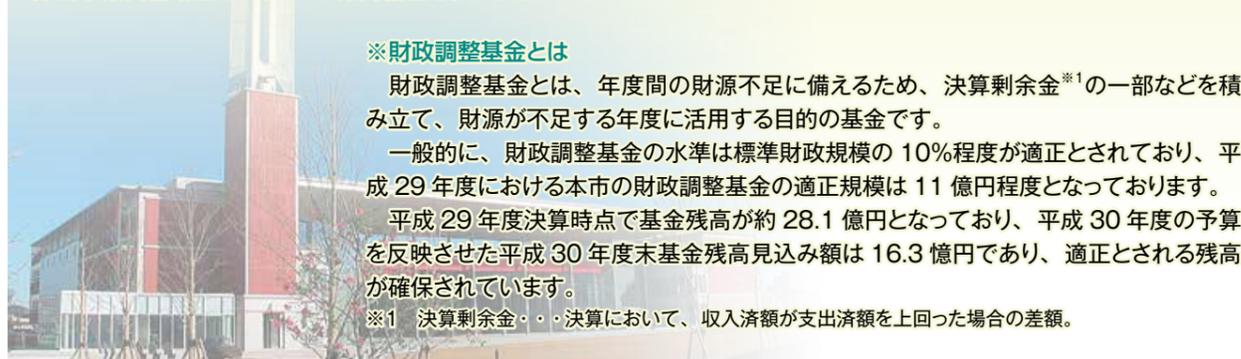
※財政調整基金とは

財政調整基金とは、年度間の財源不足に備えるため、決算剰余金※1の一部などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金です。

一般的に、財政調整基金の水準は標準財政規模の10%程度が適正とされており、平成29年度における本市の財政調整基金の適正規模は11億円程度となっております。

平成29年度決算時点で基金残高が約28.1億円となっており、平成30年度の予算を反映させた平成30年度末基金残高見込み額は16.3億円であり、適正とされる残高が確保されています。

※1 決算剰余金・・・決算において、収入済額が支出済額を上回った場合の差額。



議決結果一覧

平成30年6月定例会		○=賛成、×=反対 ※議長(早川 彰一)は採決に加わりません。															
議案名	議決日	議決結果	五十川員申	北村大助	馬場弘勝	安原透	宮前一夫	西本政之	中村義彦	杉林敏	金村哲夫	辻信行	早川彰一	尾西雅代	土田友雄	大東和美	岩見博
議案第29号 専決処分(平成29年度野々市市一般会計補正予算第6号)の承認について	6月22日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号 専決処分(平成29年度野々市市国民健康保険特別会計補正予算第4号)の承認について	6月22日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号 専決処分(平成29年度野々市市後期高齢者医療特別会計補正予算第2号)の承認について	6月22日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号 専決処分(平成29年度野々市市介護保険特別会計補正予算第4号)の承認について	6月22日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号 専決処分(野々市市税条例等の一部を改正する条例)の承認について	6月22日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号 専決処分(野々市市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)の承認について	6月22日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号 平成30年度野々市市一般会計補正予算(第1号)について	6月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号 野々市市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	6月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号 野々市市介護保険条例の一部を改正する条例について	6月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号 財産の取得について	6月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号 市道路線の廃止について	6月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号 市道路線の認定について	6月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第1号 地方財政の充実・強化を求める意見書	6月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号 人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	6月7日	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

各委員会の主な質問と答弁

6月18日(月)・19日(火)・21日(木)の3日間

予算決算・総務産業・教育福祉常任委員会

Q 昨年度からの財政調整基金残高の推移状況を伺う。

A 平成29年度末で約28億1000万円である。平成30年度末においては571万円を積み立てる一方で、平成30年度補正後約11億円余りの繰り入れが見込まれ、今年度の最終見込みは、約16億2900万円である。

Q のっティ無料乗車券の発行にあたり、印刷コスト等はどうなっているのか伺う。

A 市内の小中学生を対象に3,500枚の印刷を行い、157,980円かかっている。



公共交通 のっティ

Q のっティの乗車運賃設定にあたって、小学生などを完全無料という考え方はないのか伺う。

A 小学生に対しての社会生活上の教育的視点において、対価を持つて利用するという観点から完全無料は考えていない。

Q 大阪北部地震の発生を受けて、市内の学校施設・通学路等におけるブロック塀等の確認・診断等を実施したのか伺う。

A 担当部課への指示・確認を速やかに行っているところである。



Q 野々市カレイドの入館者数が7か月で30万人を超えたことであるが、図書館の蔵書は何冊か。

A 現在、約152,000冊を超えていると聞いている。

Q 野々市市の空き家対策の状況を伺う。

A 昨年行った空家実態調査では、市内の全世帯23,109に対して、145件の空き家(0.6%)となっている。これは県内最少の数字でもある。



人事

人権擁護委員

坂本 光寿

(野々市市粟田2丁目)



岩見 博 議員

介護保険の「家事支援」利用回数制限は自立した生活奪うことになるのでは

国の基準を超える場合は、届け出必要

Q 介護保険は、10月から、ホームヘルパーが家事支援を行う「生活援助」を一定回数以上利用する場合、ケアマネジャーに市への届け出を義務付けられることになり、利用回数も制限されることになる。自立した生活をしたいとの願いをも奪い、家族にさらに負担を強いることになるのではないかと。

A 健康福祉部長 ● 利用回数が多いことが必ずしも不適切な利用とは言えない。国が定める訪問回数を超える部分について、市が一律に制限をするということではない。

Q そうすると、ケアマネジャーが市への届け出の義務はないと理解していいか。

A 健康福祉部長 ● 国の基準回数を超える場合は、国はそれを市町村に出せという形になっている。

Q ケアマネジャーがこの人に断しているわけで、それを市がチェックをするというのはケアマネジャーの専門性を否定することになるのでは。



馬場 弘勝 議員

野々市中央公園拡張計画における新しい競技場と新しい体育館の具体イメージは

個別施設計画を策定し、整備する施設が確定した後、速やかに、具体的な公園全体の拡張整備計画を作成する

Q 野々市中央公園拡張整備事業は、現在の約2倍の大きさに拡大し、新しい体育施設を伴う総合的なスポーツゾーンの形成を目指すものであり、市民にとっては夢のある大きなプロジェクトである。この計画において、新しい競技場と新しい体育館の具体的な検討をしておくための配置イメージ図等を作成し、早期実現のための下準備として、ボリューム感、大きさの把握を行っているのか。

A 土木部長 ● 平成27年度に「基本構想」を策定し、都市計画決定を行ったところである。また同年には、市内の体育施設の整備のあり方について、「野々市市体育施設整備基本計画」を策定し、具体的な内容を確定したものではないものの市内体育施設再編イメージを示したところである。現在は、「野々市市公共施設等総合管理計画」の方針に基づき、市内のすべての公共施設に対して、個別施設計画を策定するため、既存施設の統廃合などを踏まえ

新しい競技場と新しい体育館の具体イメージと整備費について



約2倍の広さに拡張予定の「野々市中央公園」

て、野々市中央公園に整備する具体的な施設を、関係各部と協議を行いながら検討しているところである。今後、具体的な施設の配置だけでなく、事業全体における総事業費や、年次計画なども策定し、都市公園事業として、都市計画法に基づく石川県知事の事業認可を受ける必要がある。そのため、現在進めている個別施設計画の策定によって、野々市中央公園に整備する施設が確定した後、速やかに、事業認可に向けて、具体的な公園全体の拡張整備計画を作成し、事業に着手していきたいと考えている。

Q 白山市は、4月の手話言語条例例施行に伴って、市役所本庁と各支所、公立松任石川中央病院などとタブレット端末を使った遠隔手話サービスを始めた。野々市市議会の手話言語条例作成委員会が行ったワークショップでも、聴覚障害の皆さんから病院に手話通訳者を常駐させてほしいとの強い要望が出されている。野々市市も、公立松任石川中央病院とタブレット端末で結んだ遠隔手話サービスの実施できないか。



A 健康福祉部長 ● 作業療法士や市内のケアマネジャーなど介護に携わるさまざまな専門職とともにケアプラン内容を定期的に検証しており、10月以降もかわらない。

野々市市も松任石川中央病院と遠隔手話通訳サービスの実施を

公共施設の施設管理カルテと情報共有について

Q 現在作成中の公共施設ごとの施設管理カルテは、今後の施設の更新や統廃合、長寿命化などの整備の方向性を検討するために重要な基礎資料となる。客観的に比較、分析可能なデータであるべきだが、記載される情報項目は何か。また、数値をグラフ化して表現していくことを検討してはどうか。

A 総務部長 ● 建物の構造や建年代の情報に加え、光熱費や委託費などのコスト情報、1年間の利用者数や開館日数といったソフト系の情報などをまとめたものとなる。様々な情報により、今後の大規模改修の時期を見込んだり、延べ床面積当たりの維持管理費や1日当たりの利用者数を算出し、類似施設間の比較を行うなど、情報を組み合わせることにより、様々な観点から施設の現状を分析することができるとなる。グラフ化については、どのような方法がわかりやすいかということに力点を置いて、これから考えていく。

松任中央病院の方からシステムの連絡があれば可能

A 健康福祉部長 ● 今すぐでも市役所と白山松任病院はつながることは可能となっている。ただ、松任中央病院のほうからそのシステムの連絡等をいただければ、通訳の利用という形ですることは可能である。

小学生の「のっティ」運賃を無料に

Q 夏休みから小学生の「のっティ」運賃を無料とするよう求める。

A 市長 ● 無料券を配布する。無料券の利用期間は、夏休みが始まる月の初めの7月1日から8月31日の2カ月間に拡大する。



学校を通じて小学生に配布された無料乗車券付きパンフレット



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://goo.gl/PRNrZo>



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://goo.gl/ACRrk9>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



五十川 員申 議員

コミュニティバスのつティを金沢南部へ乗り入れせよ

1周45分で回っているルールが崩されかねない、全体の見直しが必要になる

Q 金沢南部や病院に行けるといいう利便性よりも45分サイクルで回すという利便性の方が重要

今後、検討の場を多く持ちながら、意見交換を重ねて公共交通の充実に努めて参りたい。

のつティは現在4ルートとも1周45分で運行し、市民にもそれが定着している。これを維持しながら金沢南部へのコミュニティバス拡大というのは、市民の利便性を損なうことになるので現在取り組みが難しいという結論に至っている。

A 企画振興部長 ● 金沢市議会での市長答弁を受けてまして平成27年10月以降、平成29年3月までに金沢市の交通政策の事務担当者から、のつティの金沢市乗り入れについて照会があり事務レベルでの打ち合わせを行い課題や意見交換をしている。交通政策担当部署において、お互い十分共通理解ができていますと考えています。

Q 金沢南部（金沢赤十字病院も含む）乗り入れの可能性や運営のあり方を金沢市と協議をされているか？

A 企画振興部長 ● 金沢市議会での市長答弁を受けてまして平成27年10月以降、平成29年3月までに金沢市の交通政策の事務担当者から、のつティの金沢市乗り入れについて照会があり事務レベルでの打ち合わせを行い課題や意見交換をしている。交通政策担当部署において、お互い十分共通理解ができていますと考えています。

のつティ乗り入れ

Q 現在本市で自転車交通ルール周知に対して行なっている活動は？

A 総務部長 ● 交通安全協会や交通安全推進隊などの交通安全関係団体を初め、学校や警察と連携しながら、交通安全教室や街頭指導などを通して自転車交通ルールの周知に努めてきている。

Q 北国街道及び地域中心交流拠点施設の活用法は？

A 市長 ● 現在北国街道賑わい創出プロジェクト事業において喜多家住宅や周辺の古民家活用の方角性を示す基本構想を今年度中に作成したい。また、喜多家住宅の雪害による修繕については金沢工業大学の建築専門家による調査結果を受け、対応を所有者と協議したい。

Q 北国街道景観保存の考え方及び施策は？

A 市長 ● 北国街道賑わい創出プロジェクト基本構想に基づき景観保存方法を地元の方々と協議、検討したい。

Q 北国街道サミットの可能性は？

A 市長 ● 長野市新町宿の北国街道手をつなぐ会の活動を

Q 北国街道景観保存の考え方及び施策は？

A 市長 ● 北国街道賑わい創出プロジェクト基本構想に基づき景観保存方法を地元の方々と協議、検討したい。



地域中心交流施設イメージ図

Q 北国街道の喜多記念館、本町児童館の活用を問う。また、今年の雪害による喜多記念館の修繕を問う。

A 市長 ● 現在北国街道賑わい創出プロジェクト事業において喜多家住宅や周辺の古民家活用の方角性を示す基本構想を今年度中に作成したい。また、喜多家住宅の雪害による修繕については金沢工業大学の建築専門家による調査結果を受け、対応を所有者と協議したい。

Q 北国街道、地域中心交流拠点施設でのじょんからまつり開催の可能性は。また、開催できないのであれば出来ない明確理由は？

A 市長 ● 野々市市民の原風景ともいえるじょんからまつりの内容のある盛大なまつりにするため開催場所についても実行委員会と議論を重ねることが重要である。

参考：北国街道沿道6県の関係団体と友好と信頼を築き、市民の北国街道への関心や愛着を高めた。

Q だという認識でよろしいのか

A 企画振興部長 ● 現在、のつティの最も重要な存在意義は市民への定着というところにある。4つのルートがどこを通る、どこに停留所がある。これが1周45分で回って、お互いにルートがしっかりと連結しているところに市内全域を回るのつティの存在意義がある。

Q 自転車の加入義務化

A 総務部長 ● 交通安全協会や交通安全推進隊などの交通安全関係団体を初め、学校や警察と連携しながら、交通安全教室や街頭指導などを通して自転車交通ルールの周知に努めてきている。

Q 北国街道及び地域中心交流拠点施設の活用法は？

A 市長 ● 現在北国街道賑わい創出プロジェクト事業において喜多家住宅や周辺の古民家活用の方角性を示す基本構想を今年度中に作成したい。また、喜多家住宅の雪害による修繕については金沢工業大学の建築専門家による調査結果を受け、対応を所有者と協議したい。

Q 北国街道景観保存の考え方及び施策は？

A 市長 ● 北国街道賑わい創出プロジェクト基本構想に基づき景観保存方法を地元の方々と協議、検討したい。

Q 北国街道サミットの可能性は？

A 市長 ● 長野市新町宿の北国街道手をつなぐ会の活動を

Q 北国街道景観保存の考え方及び施策は？

A 市長 ● 北国街道賑わい創出プロジェクト基本構想に基づき景観保存方法を地元の方々と協議、検討したい。

一般質問を動画でご覧いただけます。



※二次元コードは機種によりご利用いただけません。PCからは、<https://goo.gl/THsVhN>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



中村 義彦 議員

新道路交通法改正における消防団員確保への影響は

準中型免許取得の支援をはじめ、様々な支援の方策について検討していきたい

準中型免許導入による若手消防団員確保及び対策を問う

Q 野々市市に配備されている消防ポンプ車は、現在交付される普通免許証では運転できず準中型免許が必要になり、今後若手消防団員確保の妨げになる可能性があるが、その対策は？

A 総務部長 ● 現在本市の消防団には、準中型免許取得の必要な団員はいませんが、今後団員確保の妨げになることも予想され、消防団の要望等を聞き、準中型免許取得の支援を前向きに検討したい。

Q 現在の中学校における部活動指導員の配置状況及び、今後予想される中学校の部活動の体制は？

A 教育長 ● 5月から部活動指導員が豊富で実績のある元教員を指導員として野々市中学校女子ソフトテニス部と布水石川中学校男子バスケットボール部に配置している。また今後の部活動の在り方と

中学校での部活動指導員配置事業の現状及び今後の方向性は？

Q 現在の中学校における部活動指導員の配置状況及び、今後予想される中学校の部活動の体制は？

A 教育長 ● 5月から部活動指導員が豊富で実績のある元教員を指導員として野々市中学校女子ソフトテニス部と布水石川中学校男子バスケットボール部に配置している。また今後の部活動の在り方と

Q 北国街道景観保存の考え方及び施策は？

A 市長 ● 北国街道賑わい創出プロジェクト基本構想に基づき景観保存方法を地元の方々と協議、検討したい。

一般質問を動画でご覧いただけます。



※二次元コードは機種によりご利用いただけません。PCからは、<https://goo.gl/THsVhN>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



金村 哲夫 議員

高齢者の生活支援サービス (ゴミ出し方法) は

生活支援コーディネーターを配置し、一人暮らしの高齢者等の生活ニーズに対応して取り組む

- Q** 本市における一人暮らしの高齢者の生活支援サービス(ゴミ出し方法)について、新たな方策を伺う。
- A** 市長 ●今年度から、市内3か所の地域包括支援センターに対して、新たな生活支援コーディネーターを配置し、一人暮らしの高齢者の生活支援サービスを生活ニーズに対応して、しっかりと取り組んでまいりたい。
- Q** 空き家の活用方策について
- A** 市長 ●野々市市空家等対策計画に基づき、所有者の意向を確認するなど、相談体制の整備に努め、周辺の生活環境に支障をきたすことがないよう、取り組んでまいりたい。
- Q** 新市営墓地公園整備について
- A** 市長 ●平成33年度までに整備する。今後、整備に向けて再

- Q** 避難所のトイレ(循環式水洗トイレ)の導入について
- A** 総務部長 ●循環式水洗トイレは、1日当たりの処理能力が限られていることや平常時の活用方法などの課題があるので、組立式トイレの備蓄を優先的に進めてまいりたい。
- Q** 地域防災力の充実強化について
- A** 市長 ●現在、54町内会のうち51町内会で自主防災組織が結成されている。引き続き組織化を働きかけるとともに、地域の防災活動



スタンドアップ301運動



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://goo.gl/28X5pL>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



大東 和美 議員

子育て支援医療費助成対象拡大を含む 今後の子育て支援の方針を伺う

子ども・子育て会議などで議論をして、市民や関係機関の方からご意見をお聞きし前向きに検討したい

- Q** 今後の子育て支援施策の拡大について伺う。
- A** 市長 ●今年度、これまでの事業に加え、子育て世帯の孤立を防ぐため、初めて子育てする親同士が、不安や悩み事など共有し、子育てに必要な知識を学び合う「BPPプログラム」を新たに実施する。政府が示した「骨太方針」の原案では、幼児教育の無償化、石川県は昨年度、放課後児童クラブの利用料助成制度の対象者を拡大するなど、子育て世帯の経済的負担の軽減を図っている。
- Q** 産後ケアセンターの利用者負担について
- A** 市長 ●平成29年4月、母子保健法の一部が改正され、「子育て世代包括支援センター」を、平成32年度末までに各市町村が設置する。産後ケア事業につきましては、石川中央都市圏の広域事業として取り組めないか意見交換を行っている。

- Q** 子ども見守り隊の継続推進のために連携した組織づくりを図ってはどうか
- A** 総務部長 ●子ども見守り隊の継続推進のために連携した組織づくりを図ってはどうか。利用者負担については、すでに実施している子育て施策における利用者負担割合とも整合性を図り、また近隣市町の動向を踏まえて検討したい。
- Q** 印鑑証明、住民票の機械化(マルチコピー機)と、コンビニ証明発行の機械化と、コンビニ対応を検討してはどうか
- A** 総務部長 ●コンビニ交付サービスの導入やマルチコピー機の設置につきましては、マイナンバーカード(個人番号カード)の交付率を勘案しながら、引き続き検討していきたい。
- Q** 子ども見守り隊の継続推進のために連携した組織づくりを
- A** 総務部長 ●子ども見守り隊の継続推進のために連携した組織づくりを

- Q** 健康寿命の延伸対策について
- A** 市長 ●健康寿命の延伸は、重点的に取り組むべき政策である。「スタンドアップ301」運動の実践、高齢者スポーツ教室の開催等、各種事業に取り組んでおり、今後、ここから先の健康づくりや、生涯スポーツの普及と振興などの施策についても推進してまいりたい。
- Q** 中小企業及び小規模企業の設備投資を促す制度について
- A** 企画振興部長 ●所管の中小企業庁は、市町村単位では申請件数は公表していない。情報提供の方法は商工会や金融機関関連と連携しながら周知している。
- Q** 「ものづくり補助金」「持続化補助金」など4つの国補助金の申請状況及び情報提供について伺う。
- A** 企画振興部長 ●所管の中小企業庁は、市町村単位では申請件数は公表していない。情報提供の方法は商工会や金融機関関連と連携しながら周知している。



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://goo.gl/ujokoj>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

暮らしの中の選挙

明るい選挙のために

選挙をよく知り、よりよい暮らしや社会づくりに参加しましょう。市民の皆さんが、より良い暮らしを願って、自分たちの代わりにその思いを実現してくれる人々を選ぶ、それが「選挙」です。しかし、お金のかからない明るい選挙のために、次の行為は禁じられています。

寄附の禁止

政治家（候補者・立候補予定者・現に公職にあるもの）と市民の皆さんすなわち有権者とのつながりはとても大切です。しかし金銭や品物で関係が培われるようでは、いつまでたっても明るい選挙、お金のかからない選挙に近づくことはできません。

三ない運動

政治家は
有権者に
**寄附を
贈らない**

有権者は
政治家に
**寄附を
求めない**

政治家から
有権者への
**寄附は
受け取らない**



「贈らない、求めない、受け取らない」という「三ない運動」を行っています。

政治家からの寄附禁止

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。冠婚葬祭における贈答なども寄附になるので、注意してください。

禁止されている寄附（例）

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| × 病気見舞い | × 葬式の花輪、供花 |
| × 祭りへの寄附や差入れ | × 落成式、開店祝の花輪 |
| × 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入れ | × 町内会の集会や旅行等の催物への寸志や飲食物の差入れ |
| × 結婚祝、香典 | × 入学祝、卒業祝 |
| | × お中元、お歳暮 |

（政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。）

体育施設整備検討委員会視察報告



仙台の民間運営の体育施設

7月17日～20日、体育施設整備検討委員会が企画し、議員有志9名でハイドロ面や運営方法で新しい形の体育施設のあり方について3か所で視察研修調査を行いました。

テント張りでコストダウン！それでも空調はバッチリ

宮城県仙台市のぐりりスポーツパークでは、テント張りドームスタイルの全天候型バスケット、フットサル、テニスそれぞれの専用コートを整備しています。バスケットコートでは、スポーツ用長尺弾性塩ビシートというプロバスケットコートの床材を使用しており、テント張りの建物でも空調を完備して快適に運動ができるようになっていました。また、フットサル場も国際規格のフットサルコートとなっており、ここには空調はありませんがテントの両端が大きく開口しているため風通しもよく日差しや雨を防ぐことができ、練習場として十分な環境が整備されています。そして、テニスコートもプロ

が試合に使うには少し狭いという事ではありましたが視察中にも個人スクリーンが開校されており上手に活用されていました。ここは床がカーペット、そして空調も完備という施設でした。

この3施設とも基本的にアルミの構造体にテントを張った施設となっており、建設費用は、テントに加え設備も含めておおよそバスケット1億円、フットサル2億円、テニス2億円弱という事でした。やはりコスト意識、運営収入という事を念頭に置く施設の作り方もシンプルになり、行政主導で行う体育施設整備においても見習うべき部分です。野々市市で建設する場合、仙台と積雪状況が違つたため、建設コストが異なってくるという具体的な話についても伺いました。

「集・・・スポーツ施設を核とした区画整備事業

青森県八戸駅前に計画中の区画整理事業は、平成9年度から平成40年度を計画期間とし、「集」活「憩」学「住」という5つのゾーンングにより現在整備が進められています。アイスホッケーの競技人口が全国一位である八戸市は市全体の人口減少が進む中で、人口という指標そのものよりも、人を集める・交流するということを中心コンセプトとし、その

中でも特に駅前の中心軸となるシンボルロードの正面に計画された集ゾーンに位置するアリーナは、官民連携によって計画が進められています。土地は市が取得し民間企業へ無償提供し、建物は民間企業が建設と管理運営をする予定で、市は学校体育や市民利用等の利用枠の提供を受け、年間使用料を民間企業に負担します。それ以外の利用枠については、プロアイスホッケーのホームゲームだけではなく、移動式の断熱フロアを設置することでバスケットボール等のアリーナスポーツにも対応し、企業努力による多様なイベントを誘致し、事業を成立させるという事業スキーム構成となっています。スポーツのまち八戸、という明確な考えを前面に出し、スポーツ施設を中心市街地活性化の核と位置付けて事業を進めており、施設整備というハード面だけではなく、選手の育成や道具の支援、指導者への支援、選手のセカンドキャリアを支援していくというソフト面にも施策の重点を置きながらまちづくりを展開している点は、非常に参考になりました。

多目的アリーナは、スポーツ、展示会、コンサートもできる！

北海道函館市に整備された函館アリーナは、指定管理者制度によって運営される多目的アリーナです。メインアリーナとサブアリーナ、武道館があり、様々な役割を持ちます。1・生涯スポーツ施設としての役割、2・スポーツ競技会施設としての役割、3・



函館アリーナ

大規模な国際大会や展示イベントが可能なコンベンション施設としての役割、4・避難施設としての役割です。これら4つの役割を支えるための大きな特徴が3つあります。特徴1・大規模空間に適した空調設備（空気の流れを最小限の抑えたシステム）、特徴2・競技性・メンテナンス性に優れた床材（適度なグリップ力と反発力、耐摩耗性と水拭きクリーニングできる素材）、特徴3・音楽シーンにも対応する優れた音響空間（残響音を感じない、一流ミュージシャンのライブも可能、です）。

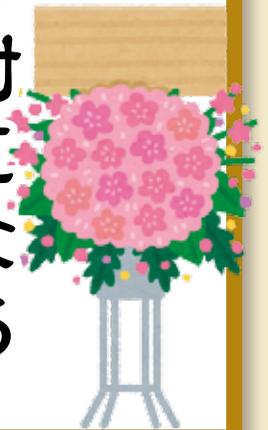
これからのスポーツ施設は、従来型の行うスポーツ施設という観点だけではなく、「行う、見る、交流」という観点が重要であり、運営面での持続可能性、さらには緊急避難の拠点という機能や仕様を満たすことが求められることに対する詳細な説明を受けました。また、ユニバーサルデザインの視点で整備することの重要性についても理解が深まりました。

「三ない運動」川柳教室

有権者にも政治家にも、守って欲しい3つのルールがあります。

贈らない！

花輪、香典 寄附になる



求めない！

お歳暮、中元 お断り



受け取らない！

お見舞い、差し入れ 気をつけて



平成30年9月定例会の
日程が決まりました

▼期間 9月5日(水)～9月27日(木) 23日間

▼開会 5日(水)午前10時

▼一般質問 12日(水)・13日(木)

両日とも午前9時30分から

▼予算決算常任委員会

14日(金)・18日(火)・19日(水)午前9時30分から

26日(水)午前10時から

▼総務産業常任委員会 20日(木)午前10時から

▼教育福祉常任委員会 21日(金)午前10時から

▼閉会 27日(木)午後2時から



議会傍聴に記名が不要となりました。
お気軽に傍聴をお願いします